

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当
専門基礎分野	治療論 I	1 (15)	1 年後期	廣田昌彦 平井信孝 松川哲也 実務経験あり
科目目的	疾病の回復を促進する手術・救急・放射線治療の原則や検査法を理解する。			
科目目標	1. 外科の基礎、手術とその管理について学び、臨床看護の展開に活かす。 2. 場面に応じた救急法について学び、臨床看護の展開に活かす。 3. 放射線療法の診断、治療、防護について学び、看護の展開に活かす。 4. 各種臨床検査の種類と意義、注意点を学び、看護の展開に活かす。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 手術療法	1) 外科の基礎 (1) 手術侵襲と生体反応 (2) 麻酔法 (3) 酸素療法と機械的人工呼吸 2) 外科的基本手技 3) 手術後の疼痛管理 4) 術後合併症とその予防	4	講義	廣田
2. 救急法	1) 救急患者の特徴と医療体制 2) 救急患者の観察とアセスメント 3) 意識障害への対応 4) 呼吸障害への対応 5) ショック・循環障害への対応 6) 災害トリアージ 7) 心肺停止状態への対応 8) 演習：心肺蘇生術、AED、気管内挿管	4	講義 演習	平井
3. 放射線療法	1) 画像診断：X線、CT、MRI、超音波検査、核医学検査、IVR 2) 放射線治療：放射線治療の基礎、照射法の種類、放射線治療の適応と種類 3) 放射線防護：放射線障害、防護	2	講義	松川
4. 検査法	1) 一般検査：尿検査、便検査 2) 血液検査：血球、出血・凝固、骨髄 3) 化学検査：結成タンパク、糖、脂質、胆汁、腎機能、尿酸、電解質、血液ガス分析、鉄 4) 免疫・血清検査 5) ホルモン検査 6) 微生物検査：細菌、真菌、ウイルス、原虫 7) 病理検査 8) 生理機能検査：循環機能、呼吸機能	4	講義	廣田
5. 試験		1		
テキスト／その他の教材	系統看護学講座「臨床外科看護総論」「臨床放射線医学」「救急看護学」(医学書院)			
評価方法	筆記試験 100点 (廣田 55点・平井 30点・松川 15点) で評価する。			